

# ウクライナ支援の調べ



平和への願いを含め、歌声を響かせる  
榎本さん（中央）ら

## 操南台町内会 有志企画 慈善演奏会

ロシアに侵攻されたウクライナの人々を支援しようと、岡山市中区湊のサンデイスク操南台町内会集会所で10日、チャリティーコンサートが開かれた。「地域コミュニティの力でできることを」と住民有志が企画した。

同町内会の白石良子さんがバイオリン、人見恵子さんがピアノを

担当し、アルベルタ・

バンタノス・榎本さん  
Ⅱ東区広谷Ⅱがボーカ  
ルを務めた。フィリピン出身の女性シンガーとして同国やタイで活躍し、結婚を機に2019年に来日した。

人類愛と平和をテーマにした「イマジン」や困難を共に乗り越えようとのメッセージを含めた「明日に架ける

橋」など12曲を披露。最後は唱歌「ふるさと」で、祖国を思うウクライナの人たちにエールを送った。

会場には約70人が集まり、20万円の募金が寄せられた。ウクライナの避難者支援に当たっている国際医療ボランティアAMDAに寄付する。

同町内会のガーデニングクラブとシニアのグループ・いきいき会が主催。いきいき会代表の甲斐志郎さん(68)は「平和への願いをこの集会所から届けた

い」と話した。

(井上建吾)